

別紙様式1

推 薦 書

県立広島大学収受	
第	号
20.12.02	
処理期限	月 日
分類記号	保存年限

令和2年11月30日

公立大学法人県立広島大学
理事長選考会議議長様

推薦者 教育研究審議会委員

氏名 小野 武也

私は、本人の同意を得て、次の者を、県立広島大学学長候補者の選考対象者として推薦します。

(ふりがな) 氏名	はらだ としひで 原田 俊英
現職名又は最終職名	県立広島大学理事・副学長

推薦理由

原田俊英氏は、1982年に広島大学医学部を卒業し、1989年に広島大学で医学博士号を取得後、県立広島病院、広島大学病院、中国黒龍江中医薬大学附属第一院で教員・医師として研鑽されました。経歴は広島大学医学部講師、広島国際大学医療福祉学部医療経営学科教授、同大学院専攻長を経て、2011年に県立広島大学保健福祉学部理学療法学科教授として赴任され、2015年4月より理事・副学長に就任しています。本学附属診療所では神経内科・認知症学会等の専門医として実践、教育、研究で役割を担い、学会の理事、代議員等で活躍しています。

本学理事・副学長として大学運営で研究・地域貢献・国際交流を担当し、科研費獲得数・外部資金獲得金額が増加し、県民の健康維持・改善へ貢献、特に「レモン大学」「脳をみるシンポジウム」等の県民対象の研究会企画・運営でも多大な実績を挙げておられます。これらは氏の間人関係構築・経営管理力の高さを示すものです。

2021年4月に開学する叡啓大学との効果的な連携体制構築のために様々な分野との信頼関係を持つ氏は余人をもって代えがたい人材で、本学の更なる発展のため同氏を学長選考対象者として推薦します。

※推薦理由には、人格、学識、大学における教育研究活動を適切かつ効果的に運営できる能力、法人の経営管理能力について400字程度で記載してください。

※学長候補者選考の過程で、この推薦書は公表されます。